

「受ける幸い、与える幸い」 —先週の講壇より—

「このように労苦して弱者を助けなければならないこと、また、主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである。』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです。」 使徒 20:35

私は次週は横浜ホーリネス教会でメッセージをさせていただきます。その教会は、私が 30 年前に牧師になった時、はじめて遣わされた教会です。

その教会は大きな教会でしたので、私は副牧師として派遣されました。当時の主任の藤巻充先生は、東大の大学院を出て、牧会のかたわら神学校だけでなく、一般の大学でも教鞭をとっておられたほど優秀な牧師先生。でも実は思春期には悩みの中を過ごし、学校の入退学を 16 回も繰り返し、二十歳でようやく中華街の中学校へ入学が許されたという、なかなか変わった経歴の持ち主でもあります。二十歳の藤巻青年は、そのクラスで学級委員を任せられ、一生懸命に励みます。クラスを休んだ子には、その日の授業のノートを全部書き写し、届けてあげました。コピー機などない時代ですから、それは大変な労苦であったでしょう。ところがそれで学力が身に着くことになり、やがて東大まで進学することになったわけです。

与えることは恵みです。もしあなたが人生で何か煮詰まっているような中にあるなら、与える恵みに生きてください。そうしたらきっと新しい扉が開かれるはずです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ

《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023 年 9 月 17 日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。私はあなたに天の国の鍵を授ける。」

マタイ 16:18, 19

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。
礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。

